

ひまわり通信

SSKS
No.94



令和元年度連協被災地見学会報告

代表理事 隅 一 清

今年の連協被災地訪問は、昨年度までと違って、会長村井さんと副会長小林さんの努力で連協十七団体の内、十団体が参加する事になり、バスもたけの観光の他にも福祉バスが一台出る事になりました。参加人数も六十三名となりました。例年の福島はいわき市近辺なので、東京から一七〇キロくらいの距離ですが、今回は相馬市まで行くとの事で二七〇キロくらいあります。あと三〇キロも走れば仙台です。

そんな事情で、施設訪問をしてお見舞金を渡す時間が無いので、未だ帰還困難地区で避難地区になっている大熊町や浪江町の町並みをバスの中から見学するコースとなりました。九月一日(日)は朝九時に区役所前から職員に見送られて出発、一路常磐道を福島に向けて走行しました。友部SA、中郷SA、四倉PAなどでトイレ休憩をして富岡ICで一般道に降り、国道6号線に沿って大熊町、双葉町、浪江町とバスの中からの見学となりま

した。いまだに放射線の数値が高く、無人の街になっていました。帰還可能な地区でもほとんどの人が移転先から、戻って来ていないとの事でした。八年も経っているのに…。

再び常磐道に戻り北上を続け、相馬ICで高速を降り今晚の宿『ホテル飛天』に到着しました。この宿は、被災地を訪問された天皇陛下も宿泊された宿との事で、5階の特別室などは、天井からシヤンデリアが下がり、家具や調度品も立派な物でした。

その後は、最近まで復興支援に来ていた自衛隊が宿泊していて、最近ホテルとして営業を始めたとの事でした。

夕食時には、連協でおなじみの岩桐永



幸歌手に来て頂き、宴会を盛り上げて頂きました。機材の関係で一人で常磐道を運転して来て、翌朝六時には夕方東京で仕事があるとかで、帰って行きました。二日目は市の観光課の職員さんが同乗して、伝承鎮魂祈念館や松川浦漁港などを見学して、昨日と同じ南相馬鹿島SAで昼食となりました。今年で福島は終了して、来年度行うなら宮城、岩手という話も出ていますが、無理のない企画をお願いします。楽しみにしていますので…。

美山河
 勝美

閑農興
 益馬共
 ふら子

これら...の...
 あら...の...
 蝶丸

竜胆
 由利子

この...
 め...
 ヤ...
 もん...
 山...
 秋...
 志津子

草干
 里
 千恵子

致元
 福祥
 志津子

彼岸花
 博風

書道教室のお誘い

水茎の跡

自然
 美
 貴子

主人晚入皇城
 宿の光御何
 所須池月不
 世用交 秋月

雁来
 紅
 志津子

書道教室に参加したい方へ

- ◎日時 毎月第一、第三金曜日 十三時三〇分〜
- ◎場所 下馬ポランティアセンター
 世田谷区下馬二一〇一十四
- ◎交通 三軒茶屋から徒歩七分
 東急バス祐天寺経由目黒駅行きで
 住宅前下車一分

*送迎希望の方は配車します。
 往復で一、〇〇〇円です。
 *必要な道具は会で用意してあります。

ひまわり句会 菅野孝夫 選

秋めける築地場外おにぎり屋
 霧出でて三峰神社のむかし道
 標高差六百メートル初紅葉
 コンクリの隙間に伸びて萩の花
 うまさうに見えて隣の秋茄子
 大谷のり子

浴衣掛け土産物屋をひとめぐり
 秋近し黒きポストの城下町
 発熱の検査点滴夏終る
 目覚め良き手足伸して秋初め
 木洩れ日や白糸の滝冷やかに
 小田原郁代

環七や警察官と行く神輿
 自販機の釣銭切れや夏の果
 秋を待つ門前町の屋根瓦
 本堂の薄暗がりの秋めける
 踏切の棒が残暑に萎えてをり
 亀井歌子

蟪蛄の仁王立する非常口
 夜も更けて八尾坂道虫時雨
 日毎飲むサプリメントや桐一葉
 いくたびも月を見上げて帰りけり
 志ん朝の本の折目や真葛
 作田 志津子

日の暮や精一杯の?しぐれ
 さくらんぼ種まで赤き冷素麺
 タクシーを待つてゐる時秋の風
 台風一過枝の千切れに日の差して
 夜ごと増す月の輝き串団子
 宮澤みどり

行事報告

◎八月暑気払い食事会

八月十七日(土)

今年の暑気払い食事会は、砧公園内の世田谷美術館のレストラン『ル・ジャルダン』で行いました。

三十名近い会員が集まって、ワインを飲んだり、料理を食べたり楽しいひとときを過ごしました。飲物一品付いて四千円という設定なので、いまひとつ物足りない感がありました。暑気払いの会場設定には、いつも苦勞しています。

基本はイタリアンなのですが、別に和洋中華なんでも良いので、おすすめのお店がありましたら、是非ご紹介下さい。来年の為に！

参加者
二十九名



◎九月納涼屋形船

九月十一日(土)

今回も鮫洲の岩田屋さんの船でお台場に行き、そこで美味しい料理とお酒を堪能しました。揚げたての海老の天麩羅の尻尾を窓から投げると、カモメが集まってきて猫のような声で鳴き叫びます。

カラオケを歌い、楽しい夜の宴会でした。事務所から鮫洲までマイクロバスを運転して頂いた松原さん、ご苦勞様でした。飲めなくてすみません！

参加者 二十七名



◎十月蓼科研修旅行

十月十九日～二十日

今年の秋の研修旅行は、今まで何度か利用した蓼科のペンション『山ぼうし』を貸し切りにして、マイクロバスで行くことにしました。一週間前の台風十九号の為、中央道、上信越道は通行止め！という中、出発しました。上信越道は軽井沢～佐久の間が不通の為、

下仁田で降りて内山峠越えて佐久に入り、鯉料理で昼食を食べ、長門牧場に立ち寄ってペンションに入りました。この辺りは標高も高いので紅葉も進んでいました。岩魚の塩焼きや、刺身なども出て酒がすすみました。

翌日は、メルヘン街道に行く予定が通行止めで、八ヶ岳の裾野を諏訪南ICまで戻り、そこから小淵沢まで高速を使い、八ヶ岳清里高原に向いました。

高原レストランで昼食を食べ、リフトで山頂のテラスへ行く人もいました。

例年の如く、マイクロバスは望月ドライバーが運転してくれました。色々とハプニングがありました。楽しい研修旅行が今年も出来ました。ご協力ありがとうございました。

参加者 二十一名



行事予定

◎小田原早川のみかん狩り

- ・日時 十二月五日(木)
- ・参加費 六千円(みかんお土産付き)
- ・締切日 十一月二十日

◎区民ふれあいフェスタ展

- ・日時 十二月八日(日)
- ・場所 世田谷区民会館ホール
- ・内容 各種教室の作品展示!
連協福島被災地見学会写真展示
※作品展示は十二月三日〜
※バザーも開催しています。

◎十二月忘年旅行会

- ・日時 十二月十五日(日)
- ・行先 御殿場時之栖
- ・参加費 九千円(飲食・入浴・バス代他)
- ・締切日 十一月三十日

※右記行事の詳細は十月発行のお知らせに掲載済みですが、ご案内が届いていなくて参加希望の方は事務所までご連絡下さい。



◎新春新年会

恒例の新春新年会は、今回も事務所の前にある中華レストラン『華空間』で開催します。今年の新年会はケン・タナカさんのフラメンコでお楽しみ頂きました。今年も特別ゲストを呼んでいます。年の始めの顔合せでもありますので、是非ご参加下さい。

記

- ◎日時 一月十八日(土) 十二時〜十五時
- ◎会費 一人 六千円
- ◎送迎 希望者は送迎します。(無料)

※参加ご希望の方は、十二月二十日までに事務所へお申し込み下さい。
 ※会の移送ドライバーの方には、移送をお願いすることがありますのでご協力下さい。



編集後記

今年の六月には元の事務所に戻れる予定が、耐震工事の遅れで十月末になりました。この通信が皆様の手元に届く頃は、たぶん新しい事務所で仕事をしていると思います。九階、一階、プレハブと一時は三ヶ所を回って生活をしていたので、本当に疲れました。一年三百六十五日、朝六時に起きて朝食の支度をして食事。七時四十五分には何処に居ても、プレハブに来て鍵を開け一日の仕事の段取りをしています。クリーニング店が休みでも、ヒューマンは動いています。今は娘がコディネットをしてくれているので、少しは楽になりました。今は働き方改革の時代だから、一年中マグロみたい働いているのは自慢にならないと娘にいつも言われていますが…。

行事が一つ終るとホッとして、翌日から次の月の行事のアレコレ…。

でも、参加した方々の楽しそうな顔を見てみると、疲れも苦勞も忘れず。みんなから元気ですね!と言われて頑張っています。十月三十日に八十四歳の誕生日を迎え、仲間と祝い酒で過しました。 S記

「ひまわり通信」94号

2019年11月19日発行

編集 特定非営利活動法人

編集責任者 ヒューマンハーバー世田谷

住 所 隅 一 清

〒 世田谷区野沢3-4-18-102

TEL 03-3487-5081

FAX 03-3422-9281

発行人 障害者団体定期刊行物協会

世田谷区砵6-26-21 (定価100円)